

令和4年度救助技術の高度化等検討会の進め方(修正案) 【中核人材の育成・効果的な教育体制の推進】

資料3

- 中核人材を、災害現場では救助隊を統括し、訓練では指導者となる**救助隊長**と位置づける。
- 中核人材（**救助隊長**）は、災害現場及び訓練におけるキーパーソンであり、救助隊員育成への影響力が大きい。このことから、本検討会のターゲットである中核人材にスポットをあて、中核人材に必要なマインド（心構え）や行動、具体的なスキルを見える化し、それらを身に付けさせるための中核人材ガイドラインを作成する。
- その中核人材が、より能力の高い救助隊員を育成することができるように、内発的動機付け等の要素を取り入れた訓練指導マニュアル及び動画を作成する。

第1回 「人材育成プログラム構築の考え方」（小松原委員プレゼンテーション）をもとに、中核人材となる小・中隊長（訓練指導者・訓練管理者）に求められる到達目標等についてアンケートを実施。理想的な中核人材像を検討しつつ、中核人材に求められる到達目標を整理し、身につけるべき意識や行動を細分化・構造化する。→ **第2回以降は、「救助隊長」として検討していくことに意思統一。**

第2回 第1回で明らかになった中核人材（**救助隊長**）が身につけるべきマインド（意識）や行動に対し、それらを身につけるための具体的なスキルを明確にする。さらに、その中核人材（**救助隊長**）が救助隊員を訓練指導する際の効果的な方法や内発的動機付けなどの要素を取り入れた高い効果が期待できる指導マニュアルの作成について検討する。

中核人材の育成

中核人材（**救助隊長**）が身につけるべき意識や行動を明確にし、現場及び訓練で実践するための具体的なスキルを明確化

効果的な教育体制の推進

救助隊員を訓練する際の効果的な教え方や進め方を明確にし、高い効果が期待できる指導マニュアル等の作成について検討

第3回 第1回、第2回で明確化された中核人材（**救助隊長**）が身につけるべきスキルをとりまとめた中核人材ガイドライン（案）を作成する。さらに、中核人材（**救助隊長**）が企画運営する訓練において、救助隊員の指導に効果的な方法を動画とともに訓練指導マニュアルとして示す。

中核人材の育成

中核人材ガイドライン（案）の作成

効果的な教育体制の推進

訓練指導マニュアル（案）と動画（案）の作成

第4回 検討会結果報告案、「中核人材ガイドライン」、訓練指導マニュアル・動画の作成